

周辺住民の皆様へ

## 環境エネルギーセンターの煙突から出る白煙について

日頃は、近江八幡市環境エネルギーセンター及び健康ふれあい公園の整備にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

12月に入り寒い日が続く中で、センターの煙突から白煙が見えており、見る角度によっては黒く見えることもあります。

これまでは、余り白煙が見えなかったことから、施設の稼働状況についてご心配を頂き、何件かお問合せを頂いておりますので、以下のとおりご説明をさせていただきます。

### 【施設に不具合がある場合】

- ・不具合で黒煙（白煙）が出ている場合は煙突出口が最も濃度が高いので、出口際も黒く（白く）見えます。

### 【不具合なく運営している場合】

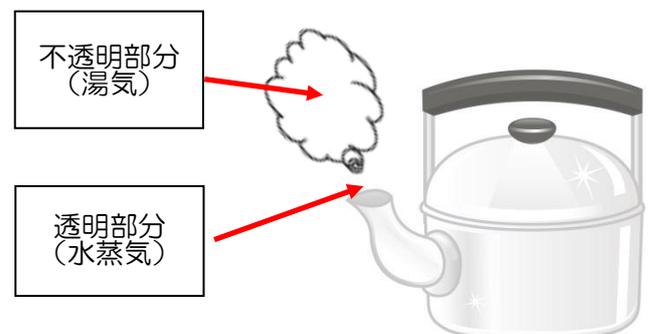
- ・出口際は水蒸気なので透明に見え、少し離れると温度が下がって湯気となり白煙のように見えます。

※やかんの口付近が透明で、少し離れて白い湯気が見えることと同じです。

※施設には、白煙防止装置が付いており、通常は温度を上げて白煙が見えない様にしていますが、寒い日の朝は白煙が見えてしまいます。



▲ エネルギーセンターの白煙



▲ 沸騰したやかんの蒸気

## 【煙の見え方】

- 空の色や光の当たり具合で白煙が黒く見える場合（下図写真）もあり、また気温が下がれば下がるほど湯気が蒸散しにくくなりますので、白煙は長く尾を引いたようにもなります。（高層の飛行機雲と同じ原理）
- 施設ではバグフィルターで排ガスから各物質を除去した後に煙突から出し、また不具合があった場合はそれを感知して施設を停止しますので、黒煙が出ることはありません。



▲朝方に竹町側から見た写真  
黒く見えています。



▲同時刻に施設入口から見た写真  
白く見えています。

煙が黒く見えるとのお問合せがあった時には、直ちに施設の運転データを確認しておりますが、データに問題はなく、光の当たり具合で黒く見えたものと思われます。

今後とも、安全安心な運営に努め、問題が発生した場合は、マニュアルに基づき対応させていただきますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。